

## 農業資材審議会農薬分科会生物農薬評価部会（第1回）議事要旨

### 1 開催日時及び場所

日時：令和4年10月7日（金） 12:30～14:25

場所：農林水産省消費・安全局第3会議室（WEB会議形式による開催）

### 2 出席委員（敬称略）

有江力（部会長）、小西良子、小坂忠司、後藤千枝、中村純、西亜由美

### 3 議事要旨

#### （1）生物農薬評価部会における微生物農薬の審議の進め方について（公開）

資料3に基づき審議した結果、「生物農薬評価部会における微生物農薬の審議の進め方について」について、事務局案を一部修正のうえ、了承することとされた。

#### （2）微生物農薬の評価及び評価に関する試験成績の扱いについて（公開）

資料3に基づき審議した結果、「微生物農薬の評価及び評価に関する試験成績の扱いについて」について、事務局案が了承された。

#### （3）農薬取締法（昭和23年法律第82号）第3条第1項の農薬の登録に係る生物農薬（ボーベリア バシアーナ ATCC74040）の評価に関する事項について（非公開）

資料5「ボーベリア バシアーナ ATCC74040 生物農薬評価書（案）」に基づき審議した結果、以下の事項等について妥当とされ、評価書案が了承された。

- ・農薬原体中の有効成分ボーベリア バシアーナ ATCC 74040 の含有濃度を  $1.5 \times 10^{11}$  CFU/g 以上、 $3.0 \times 10^{11}$  CFU/g 以下とすること
  - ・農薬原体中の不純物 Beauvericin の含有濃度を  $5 \mu\text{g/g}$  以下とすること
  - ・ボーベリア バシアーナ ATCC 74040 について、農薬使用者暴露許容量（AOEL）及び急性農薬使用者暴露許容量（AAOEL）の設定は不要とすること
  - ・ボーベリア バシアーナ ATCC 74040 を含む農薬について、ミツバチへの被害防止方法として、閉鎖系施設栽培\*での使用に限定すること及びミツバチへの影響に基づく注意事項を記載すること
- \*側面及び上面がミツバチが通り抜けられない資材で被覆されており、密閉可能な施設（被覆資材はネット等でも可）であって、原則栽培終了まで作物が施設内に留まるもの

（以上）